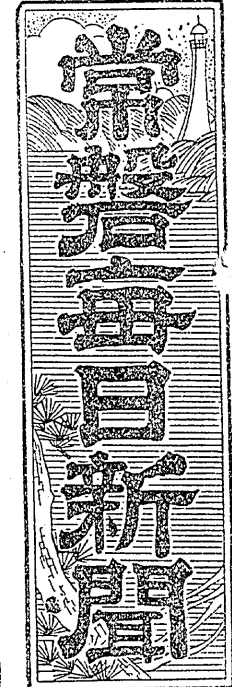


刊夕日四拾月二



定価 一部金五銭 五部金二五銭 郵費五銭  
廣告料 五銭 十二字 一行 金五銭 五行 金二五銭  
日曜 祭日の翌日 休刊  
発行所 警報新報社 東京市本町三丁目三番  
電話 六三三〇  
印刷所 警報新報社 東京市本町三丁目三番  
電話 六三三〇

### 目醒め行く 女子の使命

R. M. 女

私は此の行詰つた經濟狀態を復活させるに力あるものは、凡そ人口の半數を占むる私達女子の責任である

と信する者で御座います。彼の戰敗獨逸が一千四百億馬克の莫大な賠償金を課せられ一年に二十億馬克づつ支拂はねばならぬ苦境にありながら、尙此の苦難の下に戰後十餘年の今日堂々列國と肩を並べて學藝衰微の路も見せず、其貿易高の如きは日本佛蘭西を凌駕して彼の英國さへ越さんとする迄に達した、其原因を思ふ時、それは國內總努力の結果とは云へ、殊に女子の力が興つて力があると申上げたので御座います。何故ならば戰後に於ける獨逸の女子は國內に漲る獨逸復興の叫びに奮起し、出でて

仕切りの長記録は太刀山と  
千年川の一帯で五十四回一時間三十七分、明治四十五年の夏場所のこと  
は堂々男子に伍して油服にハンマーをふり、入りては家庭經濟に細心の努力を拂

### ノート

ひ勤儉努力老幼相共に經濟復興に努力したのであります。即ち獨逸の立直りは臺所から始まつたのであります。獨逸國內の各婦人が我臺所はベルリンに通ずと考へた結果が祖國を救ひ、常に弱きものとされた女性の

の精神とはかうした悲劇を少くしたのであります。けれども一般の狀態を見ますに未だ女性間には物質謳歌の聲高くして眞實の美風なく、華美粉飾を事として、獨立の氣概もなければ社會に對する認識も乏しく、依頼心や物質萬能思想の渦中より今尙脱出する能はざるは何と悲しむべき事ではありませぬか。まして、經濟的思想に於きましては獨逸の婦人に比し、雲泥の差があると思はれるのであります。

【朝】牛乳 コ、アー ト  
【晝】親子丼  
【晩】三つ葉お浸し 照焼きむつ

獻身努力の貴き汗が、今日の復興獨逸を建設したと信するもので御座います。何と美しい愛國心の發露ではありませぬか。

翻つて我國の女性を見ますに、家族制度が過去に置きまして、夫唱婦和を主義とし女子に對しては何等の教育も施さなかつたし、女子も又目覚めようとも修養しようともしなかつた結果女子に獨立の氣魄なく、又社會に對する認識なく、徒らにその日々を送つて来たのであります。故にたま

一家破滅を見るの例も少くないのであります。近時教育の普及に伴ふ時代に對する正しき自覺と獨立自營

皆さん、私達目醒め行く女性に實質剛健の目標の下に、思想に經濟に督に大和撫子の精神を養ひ、かうした現代生活様式に一大改革を施し、以てより良き家庭よりよき社會より麗はしき國家の完成へと努力しなればならぬと信するので御座います。私達女性がよく家庭完全なる社會國家の達成を願はんとせば、先づ新時代の教育に目覺め、よき家庭の人として子女の養育に家庭の經濟に内面的生活を充實し、更に正しき國家觀、確かなる經濟觀に立脚して「祖國の爲めに」の信念に努力せねばなりません。斯くしてこそ私達は眞に祖國發展の原動力となるこ

花 花 蓮  
環 籠 華  
造花  
町川新平  
屋 本 橋  
番三六一話電

◇新らしくは  
◇安

齒科口腔外科  
レントゲン科  
原齒科醫院  
院長 東京齒科 原 精一  
東京齒科 醫學士 柏倉 武男  
平町土橋通り  
電話三一三番

吉田眼科病院  
平町屋町電話六番  
醫學士 吉田久雄

看護婦急派  
の求めに應  
じます  
平町南町  
平看護婦會  
電話三〇七番

貴方の御家庭に  
お手不足は御座いませぬか  
本會を御利用下さい  
直に家政婦を派出します  
親切 料金は極めて低廉で  
妊産婦の御家庭 お留守 居番  
御病人の付添 年寄やお子さんの付添  
炊事や 雑用  
派出多忙に付會員至急募集  
平町紺屋町二(電話二二番)  
上原家政婦會  
會主 産婆 上原通子

貸切の御用命は!  
電話六四〇番  
尼子タクシーへ  
是非お願ひいたします  
遠乗りには特に御相談に應じます

市 産  
土 子  
屋 間 魚  
店理代平命生本日大最優最  
榮 盛 賀 志  
(三一二電)目丁四平

# 葉櫻の候平町に

## 新式の乗物見参

### 鐵道側計劃のガソリンカー 目下途中の停留所を物色中

既報—鐵道側が乗合自動車に奪取された乗客を奪回する爲めの對策として平驛を中心とした湯本、小川、四倉各驛間のガソリンカーの運轉計畫は豫てより

**水戸運輸** 事務所が種々のスケチールを立て、調査中の處實現は殆んど確定的なものとなり目下乗客の吸集策として平—綴、綴—湯本等の運轉各驛間に一ヶ

所及至二ヶ所の停留場を設置して 驛に遠く離れた方面の乗客の便宜を計る爲め停留場設置箇所を物色中にて近く技術員が實地調査の結果總べてを確立する筈であるから大体葉櫻の候五月頃には

**最新式の** ガソリンカーが平地方にデビューする豫定であると

## 警城駒の聲價

### 大いに揚る

#### 地方馬検査に 頗る好成績を

既報—第二師團の郡下馬匹検査は輜重二大隊の久保田大尉、駒井一等獸醫の一行に依つて去る六日の四倉町を皮切りに昨十三日の勿來町を最後として不参加馬一頭もなく三千七百五十頭の検査を終了したが本郡内の地方馬検査は去る昭和三年實施以來八年目に當り非常時の影響からか合格率が總受檢馬の七五パーセントを占めるといふ好成績振る

て飼育者及町村吏員等何れも緊張して受験したので七八の兩日平町での検査當日は同隊より宇野獸醫部長が部員廿餘名を引率して視察に來平、帝國馬匹協會でも優良馬飼育者五十餘名に奨勵金や表彰状を授與する等警城駒の面目を施した

## 昭和入絹

### 採用試験

錦村に大工場の建設を急い

校の外東京、銚子、水戸、盛岡、下館の各學校卒業生約四十名に達した

## 家畜悪疫

### 豫防打合せ

既報—平、植田、四倉富岡各署管内の家畜傳染病打合せ會は本十三日午前十時から平署會議室に開かれ農林省秋山技師、永野本縣農務課長臨席のもとに各關係町村吏員四十餘名出席、豫防注意其他に依る對策を打合せた

## 平町の豫算

### 戸數割は増額

平町にては本月廿日頃町會議員を招ぎ十年年度歳入出豫算の内示會を開いた上廿五日頃本會議を開會同案を附議するが大體總豫算は三十四萬三千餘圓で昨年度の當初豫算三十三萬三千二百二十四圓よりは約一萬圓の増額と見られて居る、尙戸數割賦課戸數は四千八百六十戸

**繰糸機の變更** 平町警城片倉製糸工場は豫てより繰糸機廢棄及び増設の許可を申請中であつたが十二日付で農林大臣から許可された

## 平土木監督所管内

### 工事既に七割完成

平土木監督所で昨九年度に着手せる農村振興道路改修工事は郡下二十六ヶ町村總工費四萬五百圓で來る三月末迄には全部竣功する豫定であるが現在迄に竣工して居るのは内郷、湯本外十二ヶ町村で他の町村工事も八割九割迄進んで居る、また

勿來、赤井、玉川三村の河川工事一萬八千三百三十三圓は勿來の蛭田川工費五千圓で竣功し赤井玉川も近く竣功する迄に及び更に小濱江名、豊間の港灣工事七萬圓は小濱を除いて江名、豊間共三月末迄に竣功する豫定で同管内の總工事は既に

## 職業方面への

### 志望が斷然多い

#### 警女の本年度卒業生

警城高等女學校は此程今春三月卒業する生徒百九十三名の志望調査を行つたがその結果は師範二部が依然最多を占め醫學專門學校や其他職業婦人を目指す者が例年よりも多いと

## 平町人事

### 回出生

△北目町五二矢吹昇二郎氏 長女良子  
△紺屋町四八當時茨城縣多賀郡助川町根本三郎氏長女勝子  
△回死 亡

### 回出生

△研町一六當時東京市本郷區駒込東片町阿部三樹太郎(一ツ)さん

毎度有難うございます

エビフライ  
ピフテキ  
コンパル

洋食  
喫茶  
宴会

666・ELT

平塚前新道通り

## 木村外科醫院

平町六丁目橋際  
電話三〇九番

## 長唄御稽古案内

三味線お唄共に晝夜御隨意  
出稽古も致します

平町一丁目南川岸  
(渡邊銃砲店裏)

長唄師匠 杵屋六美

玉屋洋品店  
平町田町通電話六五六番

一、齒科一般 保存科補綴科 繼續架  
工科 齒列矯正科 小兒齒科 齒槽膿漏科  
一、口腔外科 一、レントゲン科

## 中野齒科醫院

院長 日本齒科 醫學士 中野 惠次  
日本齒科 醫學士 西川 誠

# 驛頭の混雑目かけ

## 金時計を詐取逃走

### 本當の紛失者が現れて

#### 食はされた平驛地團駄

去る十二日朝七時廿六分平驛の學生列車の一乗客が列車内で金鎖付金側懐中時計(時價百圓)を拾得

改札係に 届け出た處

間もなく商人風の男が豊間村の鈴木益三と名乗つて右の時計を紛失したと稱し夫れを受取つて逃げる様に立去つたが同日午後五時頃警中の某教諭が「今朝の學生列車で金側時計を紛失した

申を登校後に氣付いた」と既に前記の男が持ち去つた時計と寸分違はぬ

紛失届を 出したので

一ケの時計に紛失者二名と云ふ事となり驛では直ちに平署に依頼して豊間村鈴木益三なる男を調査した處、同村には該當者無く結局時計は彼れにしてやられたと判明した

## 岡崎工務課長が

### 火事の最中

#### 心臓麻痺で急死

東京から視察に來場して

昨報四倉町警署セメント工場の火災の當日は東京本社より常務取締役工務課長岡崎恒男氏が來場同工場作業状態を視察して柏屋旅館に開かれた歓迎會に臨み宴酬の際の火事騒ぎの事として同氏は直に現場に駆け付け職工を指揮して消火に努力中急激な心身の衝動を受けて火事の真ッ最中に突然心臓麻痺を起して卒倒、應急手当を受けたが間もなく絶命した

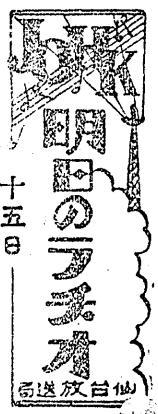
## 女青幹部

### 講習會開催

本郡聯合女子青年團は來月六日の地久節を卜し幹部講習會を開催非常時女性の覺悟の確立を圖る事になつたが終つて一萬遍講演行脚中の二瓶一次氏の講演がある

## 入山剣道納會

湯本町入山炭礦剣道部は去る八日より同礦道場に耐寒剣道



明日のラジオ

## 今晚の部

- 後六、〇〇 子供の時間
- 唱歌劇「龍宮の浦島」J.O.A.K.唱歌隊
- 後六、二五 英語講座(二の五) 細井逸紀
- 後七、三〇 講演「社會は大學卒業生に何を要求し
- ふと

## 盗んだ船に

### 乗つて高飛び

#### 賣却する處を逮捕さる

内郷村大字高坂宇御殿生れ佐藤半三郎(三)は昨年より茨城縣鹿島郡大同村の漁業家戸村茂三郎方に雇はれたが去る四日雇主の傳馬船一隻時價七十圓を窃取して同縣行方郡大和村の濱邊に同船をわづり逃走賣却せんとした處を其筋に檢舉された旨にて本日平署に身照會があつた

## 兎を飼ふ

### 草野校の試み

草野小學校は兒童の副業觀念を涵養の爲め近く校庭の一部に養兔場を設け農林省から優秀な種兎を購入農業科兒童の手により増殖をは

## 母の有難さを

### 生徒等の胸に

母の有難さを禮讃するが當日は全校生徒の胸に「母の日」と刻したマークをつける

## 明日の

- 前七、〇一 基礎獨語講座(九)
- 前七、三〇 朝の修養「大日本帝國憲法解説」(四)
- 前八、〇〇 獨唱と室內樂
- 後八、三〇 義太夫「阿波鳴門」
- 後九、一〇 連續ラヂオ小説「盲笛」
- 後九、三〇 時報「ニユー」
- 氣象通報 番組豫告

## 親不孝は

### 原審通り

既報一去年二月二十四日平區才判所に於いて西西判事から懲役六ヶ月を言渡され不服として控訴を申立た平町立町九九ブリキ職鈴木始(三)に係る親不孝事件の公判は

## 裁判所より

△山形縣生れ目下住居不定無職前科三犯佐藤惣次郎(三)が昨年十一月二十三日頃から去月上旬頃迄の間數回に亘り双葉郡熊町村原タネさん方外二三ヶ所より白米専門に窃盜を働いた事件の公判は明十五日午前九時から平區裁判所で小林判事係り白水檢事立會の下に開廷される

## 筒先會の幹部

平消防組の内火災に際し最も重要な任務に當る筒先係は筒先會を組織して毎月懇親會を開くが此程幹部改選の結果左の如く決定した(會長)小菅榮之助(副會

# 宗正らひた

山崎合名會社 電話一〇番

美味! 芳醇!

- △玩具製造女工 二十五迄
- △大工 三十五才 尋四修
- △小使 三十四才 高卒
- △機械職 二十二才 電氣
- △大工 三十五才 尋四修
- △小使 三十四才 高卒
- △大工 三十五才 尋四修
- △小使 三十四才 高卒
- △大工 三十五才 尋四修



# 明治太平記

(無敵無敵)  
(上巻及上巻)

(作) 寺島 雄史  
(監) 野口 運

第五十二回

## 助太刀商賣 (九)

真顔でいふ大志賀をいよ／＼ふしぎにおもつて、おとわは

『ほんとうに妙ね。あなたといふひとは……それに、この室へは給仕だつてパークスさんのお許しがなければ入れないのよ。無断で乗込んできても、もしパークスさんにめつかつたらどうなさる』

『そのときは、パークス奴を……』  
『あら、パークスさんはかたきぢやないのよ』  
『わかつとる。だが、パークスをだふしてしまふと武官のウエルズ奴が、親分の一大事とばかり飛んでやつてくるは必定。おぬしの仇討の機会がわけなくつくれるではないか』

『……』  
なるほど、とおもつたが二つ返事でそれに同意することを探へねばならない。ひよつとして敵の廻し者であつたら……  
『どうぢや、妙案とおもはぬかな』  
『だつて、パークスさんを殺したら、英國と日本との間に大變な騒ぎが持上ると』

『成程、さういふ事を考へてをるのか、なるほど……しかし英國との騒ぎが持上つて、それが原因で新政府が倒れるとつまり、一石二鳥』



いま、世は滔々として西洋心酔に傾いてをる。この廢敗墮落の人心を引緊めるものは、徳川時世のちよ夷の政策ぢや。國を擧げて勤王ぢよ夷の思想にがへるは必定である。戦だ。強敵英國を迎へて一戦を試みるのも面白い』

といふわけだね、がつたりかなつたりだよ』

『まア……政府が倒れるくらゐなら、我慢ができるがそんなことで、英國の東洋艦隊が日本へ攻めてくることになつたら大變だわ』  
そのときこそ、われ等の日頃の腕前をみせるときだいや、その國難來るときは、われ等の望ところだつた。

『なアに負けるものか、海戦なら日本は強いが、陸へおびきよせて戦ふとなりアこつちのものさ。その時は薩長土肥の幸待共の爲に、日頃押退けられてをる徳川親藩の血氣の士が四方に起つて、國難に處するよ。元寇の昔の、日一武族の氣構へをみるがい』

『だつて、そんなことは、戦をしてみねばわからないわ。負けたときのことも考へてみるといふ……』  
『負けるものか』  
大志賀は、おもはずまたうでを釣りあげたとき扉がふた／＼び靜かにた／＼かた／＼忍び音のやうに、またなめくじのやうにじわ／＼と……  
『きたわよ、パークスさんだわ』  
恐怖を面にあらはしながら、おとわは、をこの耳もとにさ／＼やいた。  
『承知だ』  
大志賀はうなづいてみせた。

店主	か	を	店
か	れ	運	主
る	れ	れ	か
		て	店
		行	員
正	シ	イ	食
正	シ	イ	堂
正	シ	イ	茶
正	シ	イ	酒
正	シ	イ	場

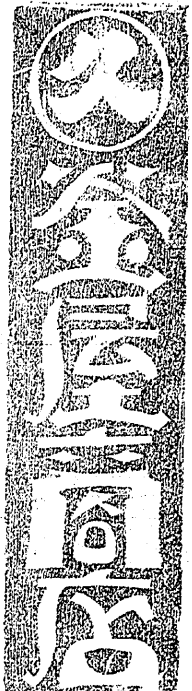
平・田町  
サロンの  
電二五三番

市原醫院  
平・田町  
電話一四四番

舊初賣御禮  
初賣御禮トシテ  
「マツダ真空管」  
ヲ特ニ割引販賣イタシマス  
此際御買ひ求め下さい  
日東商會  
平町三丁目 電話四二八番

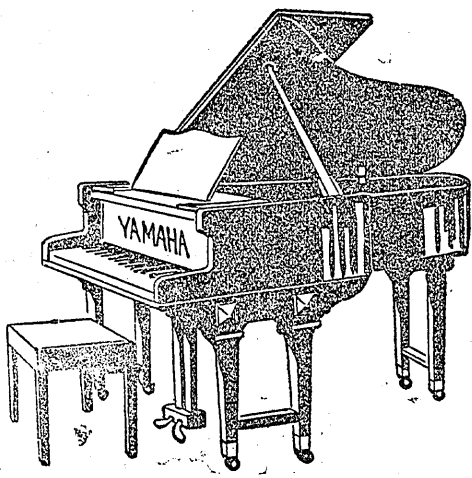
専門  
産科 婦人科 花柳病科  
井坂醫院  
平町田町 電話五五九番

磐城セメント會社特約店



磐城平町五丁目 電話九番九九番  
□良品廉賣に勝る商略なし  
□確實敏捷はの生命なり

産科 婦人科 院長 木村寅次郎  
外科 醫學博士 内木宗八  
藥劑師 玄番彌一  
平町新川町十九  
入院隨意 病室完備  
木村病院  
電話六四番



葉山  
ピアノ  
五〇〇圓以上  
オルガン  
廿七圓以上  
め爲の化衆大  
拂割分  
有法便

地方特約店  
佐々木商店  
平町字紺屋町角(公園前)  
電話二三三番